

日本福音主義神学会西部部会
2019年度春季研究会議

キリスト教と日本

2019年6月10日(月)

基調講演：山口陽一氏 (東京基督教大学学長)

パネリスト：鎌野直人氏 (関西聖書神学校校長)

橋本昭夫氏 (神戸ルーテル神学校学監)

大田裕作氏 (関西聖書学院院長)

会場：大阪聖書学院

535-0003 大阪市旭区中宮4-2-11

電話/FAX 06-6951-5882

<https://church.ne.jp/obs/>

ご案内

今年は象徴天皇制において初めての生前退位に伴う天皇の代替わりがあり、この日本社会においてキリスト者・教会がいかにあるべきか、具体的な対応を含めて、改めて深く考えることが必要となっています。そこで、福音主義神学会では春季研究会議の主題を「キリスト教と日本」といたしました。

基調講演では、この分野で長く研究と情報発信を続けてこられた山口陽一先生から、問題の全体像と取り組むべき課題を示していただきます。パネル・ディスカッションでは、教会と日本社会の関係について具体的に考察していきます。鎌野直人先生には、戦時中の教会の戦争協力について、従来あまり注目されていなかった資料から光を当てていただきます。橋本昭夫先生には、ルーテル神学の二王国論の立場から、現在の象徴天皇制を評価していただきます。大田裕作先生には、日本社会と日本文化の特性を踏まえた宣教論についてお話しいたします。質疑・意見交換の時間も設けています。

政治的な立場の表明ではなく、立場や意見を異にする人とも同じキリスト者として対話し議論できる、共通の土台を確認することを目指しています。是非ご参加ください。

学会員による研究発表も募集いたします。研究会議の主題に関係する発表の他、一般の研究発表も歓迎します。真摯な研鑽の場となることを願っています。奮ってご参加ください。講演・研究発表は、学会員ではない方も聴講いただけます。よき学びと交流の場となることを願っています。

＜プログラム＞

- 10:00 受付開始
10:00～10:30 (西部部会理事会)
10:30～10:45 開会礼拝 司会・奨励 岸本大樹氏 (コーディネーター)

＜午前＞ 司会 金井由嗣氏 (コーディネーター)

- 10:45～11:45 基調講演
「キリスト教と日本」 山口陽一氏
11:45～12:00 質疑応答
12:00～13:00 昼食 (事前申し込みが必要、500円)
西部部会理事会
13:00～13:30 西部部会総会

＜午後＞ 司会 吉田 隆氏 (コーディネーター)

- 13:30～14:30 研究発表
14:30～15:30 パネル・ディスカッション
「戦時下のきよめ派の教会関係史料を読む」 鎌野直人氏
「二王国論に基づく象徴天皇制評価」 橋本昭夫氏
「日本宣教の課題と展望」 大田裕作氏
15:30～16:15 質疑応答、ディスカッション (会場も交えて)
16:15～16:30 総括・閉会の祈り 金井由嗣氏 (コーディネーター)
16:30 散会

＜研究発表のお申し込み＞

金井由嗣 (kanaiyoshitsugu@gmail.com) 宛に3月末日までにご連絡ください。4月上旬に確認メールをお送りさせていただきます。確認メールが届かない場合は、お電話 (090-4295-0473) ください。

＜大阪聖書学院へのアクセス＞

- ① 大阪シティバス34番「守口車庫行」に乗り、「城北公園前」で下車。そこから徒歩3分。
- ② JRおおさか東線 (3月16日開通) で「城北公園通」駅下車。城北公園通りを東へ徒歩10分。

＜昼食＞

5/27 (月) までに大阪聖書学院 (obs@church.ne.jp) 宛に「福音主義神学会弁当申し込み」と明記の上、昼食を申し込む人の名前をお送りください。代金500円は当日受付でお支払いください。当日の昼食受付はありません。

＜コーディネーター＞

金井由嗣 (日本イエス・キリスト教団千里聖三一教会牧師、関西聖書神学校講師)
岸本大樹 (旭基督教会牧師、大阪聖書学院長)
吉田 隆 (日本キリスト改革派甲子園教会牧師、神戸改革派神学校長)